

活動が載りました！

みなさんこんにちは。早いもので『平成 31年』が始まって、もう 1月半経ってしまいました。皇太子さまが 5月 1日に即位され改元するので、『平成』も残りわずかですね。私のヤンゴン生活 2 年目も平成と共に終わり、最終年の3年目に突入します。色々なことがあった『平成』に負けないくらいの激動の日々ですが、しっかりがんばって結果を出したいと思います。

そんな私の休日ですが…先日もお伝えしたように、毎週土曜日『吹奏楽』をしています。先月の話ですが、19日には「Yamawa Baptist Church」という教会に隣接するホールで演奏会を行いました。お客さんは、この教会近辺のストリートチルドレンや貧困で学校に通うことができない子どもたちです。ただ音楽を演奏するだけでは気が引けるので、団員みなさんの総意で演奏後にダンパウ(ミャンマーの鶏入り炊き込みご飯)を用意し、聞きに来てくれた子どもたちにふるまいました。60～70人くらいの子どもたちが集まり、小さなホールはいっぱいの熱気であふれかえりました。きっとみんな、最初は演奏後のダンパウ目当てで集まっていたと思うのですが、演奏が進むにつれ自然と湧き上がる手拍子や歓声。最後の曲の「乾杯」では立ち上がって歌う子ども達も現れ、熱烈なアンコールを受け、もう一度乾杯を演奏。会場中が歌声と楽器の音で埋め尽くされ、聞いていた子どもたちが本当に心の底から楽しんでいる様子が演奏している我々にも伝わり、とてもよいステージだったと思います。



この活動が、先日ミャンマーで初めて作られた日本語新聞『Yangon Press』に特集され、掲載されました（記事は別ファイルで添付していますので、内容はそちらをご覧ください）。北海道にいたころ何度か新聞の取材を受けたことはありましたが、当然海外では初めての経験。フリーペーパー形式で発行されている冊子なので、発行日には家族で外食に行き、無事手に入れることができました。（こちらの日本人向けフリーペーパーは、日本人がよく行く日本食レストランやショッピングセンター、もしくは日本人会本部などにおいてあります）そしてこの記事は結構色々な人の目にとまったようで、こちらの知り合いの方からいっぱい声をかけていただきました。やはり、メディアの持つ発信力はすごいなあと改めて感じたところです。

The image is a composite of two photographs. The top half shows the header of the Yangon Press website, featuring a circular logo with 'Myanmar ★ The first Japanese media in Myanmar' and 'YANGON PRESS' text, followed by the large 'Yangon Press' title and a subtext 'The first Japanese media in Myanmar'. The bottom half is a large group photograph of a band of musicians, mostly young men, sitting and standing in a room, holding various musical instruments like guitars and drums. Some are wearing traditional Myanmar clothing.

これ以外にも、『楽器の図書館(<https://b-m.facebook.com/powerofmusicmyanmar/>)』という、初めて楽器を触るミャンマーの人たちに、楽器を貸す＆レッスンをするといった活動なども行っており、うちの楽団のメンバーが講師としてボランティアで楽器の指導をしています。みなさん自分の仕事をやりながらなので大変なのですが、それでも毎週のように足を運んでいる方もいます。あの教会での演奏会のように、プレイヤーも観客も一体となって心から音楽を楽しめるようにしたい。そういう日が一日でも近づくように、私も練習を頑張りたいと思います。

それではまた来月、こちらでの生活をお届けします。